



下関産を集めた給食の日

7月8・9日、市立小・中学校で下関産食材にこだわった「下関産を集めた給食の日」が実施されました。献立は、下関あふれるカレー、野菜のソテー、ごはん、牛乳でした。子どもたちは、下関産の食材が豊富に使われた給食をおいしそうに食べていました。



七夕まつり

7月7日、市役所本庁舎西棟1階エントランスで名池保育園の園児や親子ふれあい広場を通して応募した親子と一緒に歌い、お遊戯をする七夕まつりが行われました。子どもたちは、願い事を書いた色とりどりの短冊を高さ約3mの笹に飾りつけました。



地域おこし協力隊員 新たに2人着任

8月3日、下関市地域おこし協力隊の着任式が市役所でありました。鹿児島市出身の竹下将仁さんと猿渡華帆さんが豊浦地区に配属されました。竹下さんは「木工作品を通じて地域の魅力を多くの方へ伝え、皆さんと共に学び成長しながら地域に貢献できるよう精一杯頑張ります」、猿渡さんは「お菓子作りを通じて地域の皆さんに笑顔を届け、新たな魅力づくりと地域の活性化に精一杯取り組みます」と意気込みを語りました。下関市地域おこし協力隊員は12人となりました(令和8年8月1日時点)。



下関市・北九州市 両市長会談

7月9日、下関春帆楼本店で下関市と北九州市との連携を推進するため、両市長会談が行われました。新たなスローガンとして「関門クロスビジット～両市で起こす、にぎわいの波」を掲げ、「すしのゴールデンルート事業」、「みなとオアシス関門連携～関門周遊スタンプラリー」、「外国人向けのプロモーション活動の実施」、「『関門突破!』頑張る受験生応援プロジェクト」など今後取り組む事業について確認し発表しました。また、会談前には、火の山公園を訪問し、ヒノヤマリングを視察しました。